

**「健やか親子21」次期計画の指標等についての委員からのご意見
(課題Aについて)**

【課題 A 学童期・思春期から成人期に向けた保健対策】

- 今後の目指すべき姿にある、「教育機関と地域の連携の促進」に、校医を入れてもらいたい（秋山委員）。
- 教育機関でのスクールソーシャルワーカーの活用も必要（秋山委員）。
- 園医や学校医として、小児科医や精神科医師の関与も必要（秋山委員）。
- 健康な女性への健康支援が入っていないが、入れる必要があるのではないかと（伊東委員）。
- 十代のネット依存からの健康被害（時間的拘束や睡眠不足等の生活リズムの乱れ、不安感等からの心身への影響（うつ病発症等）についても留意する必要がある（青木委員）。